基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1．市職員の能力開発･登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
女性市職員の管理職への登用の推進（市の一般行政職における課長補佐級以上に占める女性割合）	総務課［人事］	4.7%	3.5%	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

平成23年度における一般職（保育士、幼稚園教諭、診療所職員、病院局職員（事務職は除く。）及び派遣職員は除く。）に占める女性職員の割合は27.8%であるのに対して、課長補佐級以上に占める女性の管理職の割合は4.7%にすぎず、政策･方針決定過程への女性の参画促進を継続して推進する必要がある。
また、女性も主体的に政策･意思決定に参画することで、あらゆる分野において多様な視点や考えが確保されるだけでなく、女性職員の登用は管理職員の資質の向上に不可欠である。

平成24年度実績

○平成24年度
管理職138人のうち女性職員7人　5.1%
＜内訳：部長9人（うち女性0人）、課長級40人（うち女性2人）、課長補佐級89人（うち女性5人）＞

決算額
-
実績値
5.1%
進捗状況
4

事業に対する評価･課題等

管理職数が平成24年度138人から平成25年度132人と減少したが、女性職員の管理職数は平成24年度7人から平成25年度8人と増えたことにより、割合が5.1%から6.1%に増加する結果となった。
依然として女性職員の管理職員が少数であり、今後も女性の管理職への登用を推進する。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

○平成25年度
管理職132人のうち女性職員8人　6.1%
＜内訳：部長9人（うち女性0人）、課長級39人（うち女性2人）、課長補佐級84人（うち女性6人）＞

今後において、将来管理職になり得る係長級についても、女性職員を積極的に登用し、同時に意識改革･能力開発のために研修への参加を図る。

予算額
-
目標値
6.1%（実績）

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1．市職員の能力開発･登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
市職員のスキルアップ研修への参加促進	総務課［人事］	8人		①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

県研修所で行われるスキルアップ研修は、職員からの希望を募り参加させている。女性からの受講希望は希少であるが、女性の能力開発のため、人事係から女性職員を選定している。

平成24年度実績

○　平成24年度実績
　ステージアップ研修　　14人　うち女性3人

＜参考＞
係長研修　　6人　うち女性0人
市町村アカデミー　1人　うち女性1人

決算額
-
実績値
3人
進捗状況
3

事業に対する評価･課題等

女性の受講希望者は少ないが、今後もステージアップ研修のほか階層別研修等への参加を積極的に推進する。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

平成25年度はステージアップ研修27名のうち女性5名を参加させる予定である。

予算額
-
目標値
7人

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	1．市職員の能力開発･登用等の推進
具体的施策	

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
計画的な人事異動の実施	総務課［人事］			①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

専門職を除く若手職員については、早い段階で多様な分野の職務を経験させるための「ジョブローテーション」を推進することとしているが、女性職員についても、固定的な性別役割分担をなくし、計画的な人事異動を推進する。

平成24年度実績

	決算額
○平成24年4月定期異動の状況 病院局医療職･技能労務職及び消防職を除く異動者　268人　うち女性　77人（28.7%）	-
	実績値
	-
	進捗状況
	3

事業に対する評価･課題等

定期人事異動を行う際、若手職員については、男女とも、採用後10年の間に「窓口部門」「総務管理部門」「事務執行部門」の3つの分野をなるべく経験できるよう配慮しているところであるが、職員数の抑制に伴い、男女を問わず異動が困難な状況になっており、長年にわたり同じ部署という職員も見受けられる。
在課年数の長い職員は必ず異動することを前提として、体制を整えていただくよう各担当課にも啓発していきたい。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成25年度予定

	予算額
○平成25年4月定期異動の状況 病院局医療職･技能労務職及び消防職を除く異動者　247人　うち女性　81人（32.8%）	-
	目標値
	-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2．各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	［1］　各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
審議会における女性の参画促進 （審議会･委員会等における女性の割合）	企画情報課 ［総務］	18.2%	35%	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

政策･方針決定過程への女性の参画を推進するため、地方自治法180条の5に基づき設置する委員会（教育委員会、選挙管理委員会等）、202条の3または、要綱等に基づき設置する審議会･委員会等、政策又は方針の立案及び決定に際して意見を述べ、または審査、審議等を行なう各種審議会等への女性の登用を促進しようとするもの。

平成24年度実績

［H.24.4.1現在の女性の登用率］

○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会
　3/6（女性がいる委員会/委員会数）、5/63（女性委員数/総委員数）→女性比率9.4%
○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等
　30/41（女性のいる委員会/委員会数）、156/821（女性委員数/総委員数）→女性比率19.0%
○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等
　8/14（女性のいる委員会/委員会数）、25/148（女性委員数/総委員数）→16.9%

計18.0%

決算額
-
実績値
18%
進捗状況
2

事業に対する評価･課題等

各種団体や各課の長が委員となっている組織が多いことから、自ずと登用が進んでいないのが現状である。条例、要綱等の改正も視野に入れ、登用の促進を図っていく必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	5

平成25年度予定

［H.25.4.1現在の女性の登用率］

○地方自治法180条の5に基づき設置する委員会
　3/6（女性がいる委員会/委員会数）、6/64（女性委員数/総委員数）→女性比率9.4%
○地方自治法202条の3に基づき設置する委員会、要綱等による委員会等
　30/41（女性のいる委員会/委員会数）、166/810（女性委員数/総委員数）→女性比率20.5%
○地方自治法202条の3以外により設置する委員会等
　10/15（女性のいる委員会/委員会数）、28/160（女性委員数/総委員数）→17.5%

計19.3%

予算額
―
目標値
19.3%

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2．各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	［1］　各種審議会における女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
選挙時の投票立会人における女性参画促進	選挙管理委員会	31.3%	35%	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

「男女共同参画社会」を進めていくため、選挙において投票所の管理執行に立会う投票立会人に女性の比率を高めていこうとするものである。

平成24年度実績

	決算額
○衆議院議員総選挙　投票日(12/16)　152人中19人　12.5% 期日前投票(12/5～12/15)　128人中69人　53.9% 全体(期日前～投票当日)　280人中88人　31.4%	
	実績値
	31.4%
	進捗状況
	2

事業に対する評価･課題等

今後とも女性立会人を増員していきたいと思います。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成25年度予定

	予算額
参議院議員通常選挙及び、市長･市議選挙	
	目標値
	35%

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	2．各種審議会等における女性の参画促進
具体的施策	［2］　人材育成の充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
男女共同参画社会づくり活動補助金交付事業	企画情報課［総務］			①充実		②継続		③新規	●

事業の概要

男女共同参画社会の実現に向けて活動する団体や個人に対して、補助金を交付するもの。行政機関･NPO等各種団体が主催する研修･交流事業に参加する場合や、市民を対象とした研修会の開催、啓発活動等を行う場合を対象として補助を行っている。

平成24年度実績

	決算額
申請なし	―
	実績値
	―
	進捗状況
	1

事業に対する評価･課題等

研修･啓発活動開催、研修会参加の募集を行ったものの、今年度においては申請がなかった。内容や利用方法の周知を、さらに検討する必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	1
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	1
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	1
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	1
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	1

平成25年度予定

	予算額
男女共同参画推進のための活動が活性化されることを目指し、広報などで事業の周知を図り継続実施する。	100千円
	目標値
	1件

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［1］　事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
農業協同組合等団体への女性登用の協力要請	農林課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

女性委員を積極的に登用するよう依頼し、女性の社会進出を図ると共に、農業経営を家族の一員として共に支えることができるよう支援するものである。

平成24年度実績

女性のみで構成されている団体においては、女性の視点から農業分野に積極的にかかわっていくための活動を展開した。
各種団体等に対しては、女性委員の登用の必要性の意識づけを図った。

決算額
0千円
実績値
進捗状況

事業に対する評価･課題等

女性が積極的に参画できる場を提供し、活動が展開できるように推進できた。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	3
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成25年度予定

今後もあらゆる機会を通して、女性が積極的に農業分野に参画できるよう推進していきたい。

予算額
0千円
目標値

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［1］　事業者等への女性登用の働きかけ

関連事業	担当課	数値目標 現状値（H23）	数値目標 目標値（H24）	計画での方向					
商工会議所、商工会等への要請	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

会議所、商工会等を通じて、事業者等への女性登用の働きかけを依頼する。

平成24年度実績

会議所･商工会会員を中心に啓発（総会等）。

決算額
-
実績値
2回
進捗状況
2

事業に対する評価･課題等

現在の中小企業を取り巻く状況は、非常に厳しく推進は難しい。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

会議所･商工会会員を中心に啓発（総会等）の継続。

予算額
-
目標値
-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［2］　地域における政策･方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
地域審議会への女性の参画促進	企画情報課［総務］	33.0%	25%	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

市町村合併の特例に関する法律第5条の4に基づいて設置される市長の諮問機関で、その位置づけは地方自治法第202条の3に基づく付属機関である。合併にあたり、地域の住民の声を適切に市の施策に反映させ地域の特性に応じたきめ細やかな行政サービスを行っていくため、「地域審議会の設置に関する協議」に基づいて各地域にそれぞれ15名以内の委員で構成される地域審議会を設置しており、この審議会への女性の登用を促進しようとするものである。

平成24年度実績

【四地域合同地域審議会】
8/8　（地域審議会の役割について、第一次宇和島市総合計画後期計画について）
【宇和島地域審議会】
1/25　第23回（第一次宇和島市総合計画後期基本計画素案について、地域課題等の意見交換について）
【吉田地域審議会】
1/8　第26回　（第27回会議のための事前会議）
1/29　第27回　（第一次宇和島市総合計画後期基本計画素案について、地域課題等の意見交換について）
【三間地域審議会】
1/30　第19回　（第一次宇和島市総合計画後期基本計画素案について、地域課題等の意見交換について）
【津島地域審議会】
1/31　第18回　（第一次宇和島市総合計画後期基本計画素案について、地域課題等の意見交換について）

決算額	実績値	進捗状況
475千円	28%	5

事業に対する評価･課題等

女性の割合は高い。どの審議会でも女性委員は率先して意見を述べられていた。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	5
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成25年度予定

7月と11月に各地区それぞれ定例会を予定している。女性の割合は目標値の25%を達成している。
【宇和島地域審議会】　総数：14人　女性委員数：4人　女性の割合：28.6%
【吉田地域審議会】　総数：14人　女性委員数：4人　女性の割合：28.6%
【三間地域審議会】　総数：14人　女性委員数：5人　女性の割合：35.7%
【津島地域審議会】　総数：15人　女性委員数：4人　女性の割合：26.7%

予算額	目標値
570千円	達成済（29.8%）

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［2］　地域における政策･方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
国民保護協議会及び防災会議における女性委員の登用	危機管理課	0人		①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

各種会議に女性委員を登用することにより、計画策定等に女性の意見も取り入れていくもの。

平成24年度実績

女性の新規登用なし。

決算額
0千円
実績値
0人
進捗状況
1

事業に対する評価･課題等

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	2
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	―
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	―
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	―
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	―

平成24年度予定

現時点では現行どおり変更なし。

予算額
0千円
目標値
―

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［2］　地域における政策･方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
廃棄物減量等推進員への女性の参画促進	生活環境課［廃棄物対策課］	17%	30%	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

一般廃棄物の減量化再生利用を促進し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るために設置される、廃棄物減量等推進員への女性の参画を促進しようとするものである。

平成24年度実績

廃棄物減量等推進員（全体）･･･144名
内女性･･･　24名　内訳　30代･･･　1名
40代････3名
60代･･　11名
70代･･･　9名

24/144=17%

決算額
35千円
実績値
17%
進捗状況
2

事業に対する評価･課題等

全体数に対する女性の割合は17%である。
年齢層も、30代1名、40代3名、60代11名、70代9名という内訳になっている。
推進員の業務については、ごみ収集ステーションへの排出指導や資源物回収の普及推進等があり、子育てに忙しい20代～40代の女性の割合が低くなっている。子育てから離れた60代～70代の女性の割合が高い。
時間的制約の多い世代（20代～40代）の女性の参加者確保が当面の課題である。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	3
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	2
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

平成25年度予定

廃棄物減量等推進員（全体）･･･137名
内女性････ 24名　内訳　40代･･･ 3名
50代･･･ 3名
60代･･･ 8名
70代･･･10名

24/137＝18%

予算額
35千円
目標値
18%

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［2］　地域における政策･方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
宇和島市美化運動推進委員会への女性の参画促進	生活環境課［環境課］	13.0%	25%	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

宇和島市美化運動推進委員会は、本市における美化運動の推進についても協議し、もって生活環境の保全と文化の向上に資する事を目的とする組織で、本委員会の委員として、女性の登用を促進しようとするものである。

平成24年度実績

〔美化運動推進委員会における女性の登用状況〕
委員8名の内女性1名（登用率１２．５％）、会長：宇和島市女性団体連絡協議会会長（女性）
〔会議の開催状況〕
平成２４年4月２４日（火）第1回美化運動推進委員会開催
〔議事〕
○花いっぱい運動推進重点地区事業としての花いっぱい運動推進について
○環境美化推進を図るための団体･個人へのごみ袋支給
○国道沿線等美化清掃活動としての「クリーン新宇和島」実施について
○美化推進に寄与した団体･個人の表彰実施について
平成２４年１１月8日（木）美化表彰式

決算額	実績値	進捗状況
―	13%	4

事業に対する評価･課題等

○委員会は各団体の代表で構成されているため男性である場合が多く、女性の登用が自ずと抑制されている。
○市民の意識向上により環境問題及び美化推進にも賛同していただき、美化推進活動については男女の区別なく参加人数が増加している
ものの、若年層の参加が少ないようにも見える。

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	3
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

平成25年度予定

○美化運動推進委員会における女性の登用状況は２４年度と同様
○美化推進活動については２５年度も計画実施し、内容的にも各種事業につき「男女共同参画」を意識して展開する

予算額	目標値
―	―

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	3．企業･地域団体等における女性の参画促進
具体的施策	［2］　地域における政策･方針決定過程への女性の参画促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
まちづくり女性会議の設立	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。

平成24年度実績

○定例会（まちづくり会議）の開催（年8回）
○まちづくり通信「Vif」を作成し、毎号4,000部配付（年3回発行）
○海の恋人まつり実行委員会への参画
○うわじまんMAPの制作協力
○まちづくりBeppin塾についての勉強会（年2回）

決算額
-
実績値
-
進捗状況
5

事業に対する評価･課題等

○それぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。
○持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成25年度予定

平成24年度と同様に定例会の開催、まちづくり通信「Vif」の発行を行っていく。
また、持続的な活動と自立に向けての勉強会も開催予定。

予算額
-
目標値
-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［1］　地域社会での男女共同参画意識の啓発

他の具体的施策等にて同一関連事業あり（調書は重複するため省略）※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
意識啓発促進事業（啓発紙作成事業）	生涯学習課	―	3,000枚	①充実		②継続		③新規	●

事業の概要

地域における各種事業について、性別にとらわれず誰でも気軽に参加でき、様々な計画にも女性が主体的に関わることができるよう意識啓発を図る。

平成24年度実績

［啓発紙原案の協議］
他県、他市の啓発紙を参考に、原案の方針を継続して協議中。

決算額
0千円
実績値
-
進捗状況
2

事業に対する評価･課題等

原案の方針･方向性を決定した段階で、今後は詳細部分について各地区公民館と協議する予定。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

原案の方針･方向性を決定し、各地区公民館と詳細を協議し、原案を完成させる。

予算額
0千円
目標値
-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［2］　男性の地域活動への参画促進

他の具体的施策等にて同一関連事業あり（調書は重複するため省略）※別添概要参照

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
男性料理教室（地区公民館）	生涯学習課	2館	5館	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

高齢化や核家族化が進む中、地域の男性を対象に料理教室を開催することにより、夫婦がともに協力し合うことの大切さや男性が積極的に家事に参画する意識の向上を図る。

平成24年度実績

［男性料理教室］
開催公民館数：3館
開催回数　　：13回
参加者数　　：173人（うち、男性101人）

決算額	実績値	進捗状況
15千円	3館	4

事業に対する評価･課題等

開催公民館数が、平成２３年度より１館増加して合計３館となった。公民館として、当該事業に対する取り組み姿勢がまだ消極的なため、各地区公民館に対して積極的な開催を促す必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

［男性料理教室］（予定）
開催公民館数：５館
開催回数　　：１５回

予算額	目標値
17千円	5館

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［3］　コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
自治会単位での自主防災組織の育成	危機管理課	410組織	430組織	①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

男女がともに地域での防災活動へ参画できるよう自主防災組織の育成を促進し、参画機会を提供します。

平成24年度実績

平成25年3月31日現在　自主防災組織数　413組織（組織率　88.0%）

平成24年度に結成した組織数　3組織

自主防災組織による防災訓練数　18件

自主防災組織結成支援事業補助金支給組織数　3組織

決算額	297千円
実績値	413組織
進捗状況	4

事業に対する評価･課題等

男女の別なく組織での防災活動には参画しているが、各種責任者については男性の比率が多い。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	2
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	―
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	―
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	―

平成24年度予定

訓練を実施していく中で、自主防災組織を支援し育成を促進していく。

予算額	1,000千円
目標値	―

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［3］　コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
花いっぱい運動	生活環境課［環境課］			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

花いっぱい運動推進重点地区事業として宇和島市の駅前、港の玄関口及び公共施設を市内各種団体の協力を得て、花壇･プランターに四季の花の植栽･潅水･除草除去等の管理をしていただき花いっぱい運動の推進に努めた。

平成24年度実績

（花づくりボランティア実施団体（地域環境づくり団体））
（旧市内）花による街づくりグループ、中組老人クラブ、住吉美化推進グループ、明倫環境美化推進グループ、パールサンセット、保田自治会等ほか
（旧津島）増穂実このみ会、山財沿道美化を進める会、若葉会、畑地沿道美化を進める会、はまゆう会、てんやわんや王国ほか
（旧吉田）御殿内集会所運営委員会、御殿内ファミリー、ニューモラル宇和島、本町会、吉田商工会本町会、白浦三つ葉会、吉田町手をつなぐ育成会他
（オレンジロード分）浦知小学校、藤堂組、畑地小学校、浅田組、丸之内歩道橋ファミリー、栄町Fガーデン、富士建設コンサルタント、立間婦人会、少林寺拳法宇和島支部、亀岡建設、松広造園

決算額
2,521千円
実績値
左記参照
進捗状況
4

事業に対する評価･課題等

緑化推進事業として年2回実施しているが、ボランティアで各団体に管理運営をしていただいており、市民からも好評を得ている。男女がともに参加できる事業であるが、女性の方が多く、また高齢者の方の参加協力が多いという傾向もある。今後は若年層及び男性にも参加を呼びかける啓発運動を実施したい。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	3
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	2

平成25年度予定

平成２５年度も計画実施し、各種団体などに協力を得ながら花いっぱい運動を展開する。

予算額
2,550千円
目標値
年2回

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［3］　コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
まちづくりの主体となる組織･リーダー育成事業	商工観光課			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

女性の視点による中心市街地の活性化を試みるため、女性を中心とするまちづくり会議「まちづくりBeppin塾」を設立。

平成24年度実績

○定例会（まちづくり会議）の開催（年8回）
○まちづくり通信「Vif」を作成し、毎号4,000部配付（年3回発行）
○海の恋人まつり実行委員会への参画
○うわじまんMAPの制作協力
○まちづくりBeppin塾についての勉強会（年2回）

決算額	実績値	進捗状況
-	-	5

事業に対する評価･課題等

○それぞれの立場からまちづくりについて真剣に取り組んでいる。
○持続的な活動と自立に向けた話し合いが必要である。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	5
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成25年度予定

平成24年度と同様に定例会の開催、まちづくり通信「Vif」の発行を行っていく。
また、持続的な活動と自立に向けての勉強会も開催予定。

予算額	目標値
-	-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［3］　コミュニティ活動の活性化と活動情報の提供

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
青少年活動振興事業	生涯学習課	活動参加者数 12,464人	10,500人	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

公民館や愛護会、青少年育成団体など、行政、地域、家庭、学校が連携し、青少年が新時代の本市の担い手として心身ともに健全に育成されるような様々な体験活動やボランティア活動、交流活動への参加を促進する。

平成24年度実績

［事業］総数：76事業（市民運動会、納涼祭を除く）
［内容］①スポーツ･レクリエーション活動（子どもスポーツ大会、クロッケー大会等）
②文化活動（虫送り、門松作り等）
③自然体験活動（野外活動等）
④その他の活動（地域清掃活動、環境美化活動等）
［参加者］総数：16,304人

決算額	実績値	進捗状況
151千円	16,304人	5

事業に対する評価･課題等

地域の公民館が愛護会等の社会教育関係団体と連携し、青少年の体験活動や世代間交流の事業を行っているが、団体の活動が縮小するなかで、事業内容も低下の傾向にある。このため地域総ぐるみで青少年の育成活動に取り組むための枠組みが必要とされている。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成25年度予定

［事業］　総数：86事業
［内容］　①スポーツレクリエーション活動
②文化活動（虫送り、しめ飾り作り等）
③自然体験活動（野外活動等）
④その他の活動（地域清掃活動、環境美化活動）
［参加者］　総数：17,060人

予算額	目標値
203千円	170,60人

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［4］　コミュニティ施設の整備･充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
インターネットによる施設予約の推進	企画情報課［総務］			①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

体育施設等の公共施設について、インターネットを使って予約や状況の確認が出来るシステムを整備し、利用者の利便性の向上を図るもの

平成24年度実績

	決算額
･システム整備済（平成22年9月） ［空き状況の公開施設］ ４６施設（総合体育館、丸山公園、石丸公園、三間町運動公園、三間町国民体育館、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場、津島勤労者体育センター、第４号南予レクリエーション都市内の施設） ［予約可能施設］ １７施設（丸山公園、石丸公園、宮下ふれあい広場、保手公園運動広場内の施設）	―
	実績値
	左記参照
	進捗状況
	4

事業に対する評価･課題等

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	

平成25年度予定

	予算額
･宇和島市の対象施設の拡大を行う。 ･近隣の市町と連携しシステムの共同利用を検討する。	
	目標値

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［4］　コミュニティ施設の整備･充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
市役所本庁･支所における空きスペースの有効活用	財政課［管財］			①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

公共施設の開放等によりコミュニティ活動の場の提供に努めます。また、オンラインシステム化の充実に努め、施設を効率的に利用できるよう活動方法を検討するとともに、住民による自主的な管理･運営体制の強化を図ります。

平成24年度実績

実績なし。

決算額	実績値	進捗状況
－	－	－

事業に対する評価･課題等

市における空きスペースの活用については、男女問わず地域住民にとって有効に利用してもらえる公共の場となるようにより一層の努力をしていく。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	－
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	－
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	－
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	－

平成25年度予定

予定なし。

予算額	目標値
－	－

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	－

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	4．地域社会への男女の参画促進
具体的施策	［4］　コミュニティ施設の整備･充実

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
交流拠点施設の女性の運営参画	商工観光課 [企画情報課]	9人	20人	①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

宇和島地域及び姉妹都市の農林水産物、加工品等の販売、真珠の展示販売･加工体験、郷土料理レストランにおける宇和島の食文化の普及、米粉パンの製造販売による米消費拡大などによって産業を振興するとともに、イベントによる地域間交流の促進を図り、宇和島市のイメージアップにつなげることを目的とした施設である。この施設において、女性の運営への参画及び雇用を促進しようとするもの。

平成24年度実績

平成24年3月の高速道路の宇和島への開通などの恩恵も受け、売上は施設全体で984,356千円、前年対比約107%であった。レジ通過客数においても、1,153,101人を記録し、前年対比110%でレジ通過客数100万人を達成した。
フリーマーケット、1周年記念イベント及びきさいやフェスタ　パン工房コラボコンテストなど各種イベントを実施し、地域間交流を促進した。
特に、きさいやフェスタ　パン工房コラボコンテスト、きさいや広場オリジナルギフト、あこやひめ合同旅弁制作において女性職員が積極的に企画･商品開発を行った。
【女性の参画状況】
運営に関わっている女性の人数：9人（総人数13人）

決算額
-
実績値
9人
進捗状況
4

事業に対する評価･課題等

女性の感性を生かした商品開発等への参画や運営が行われている。
また、宇和島の食を活かした道の駅弁当では、下灘漁協女性部、企業組合あこやひめ等の女性が活躍している団体とともに積極的な関わりがなされた。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	4
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	4
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	4
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	4

平成25年度予定

イベント等における女性の参画推進を図りながら、施設運営を行っていく。

【女性の参画状況】
運営に関わっている女性の人数：10人（総人数14人）

予算額
-
目標値
-

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5．市政への関心の高揚
具体的施策	［1］　市民と行政との情報･意識の共有化

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
ホームページへのアクセス件数	総務課 [企画調整]	1,159件／日	3,000件／日	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

市ホームページの充実を図ることにより、市民への行政情報の発信に努める。

平成24年度実績

閲覧者数　1,088人/日

決算額
-
実績値
1,088人/日
進捗状況
2

事業に対する評価･課題等

閲覧者数が減少しており、今後の取り組み方法を考える必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	3
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	4
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	3

平成25年度予定

市民がより利用しやすいホームページになるよう努力する。

予算額
-
目標値
1,500人/日

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5．市政への関心の高揚
具体的施策	［2］　多様な分野における市民及び民間の参画･協働の促進

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
パブリックコメントを求めた件数	総務課 [企画調整]	4件／年	5件／年	①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

市の施策に関する基本的な計画等の立案にあたり、その目的、内容その他必要な事項を公表して、広く市民からの意見を求め、提出された意見等を考慮して意思決定を行うことにより、市の施策形成過程における公平性の確保及び透明性の向上を図るとともに、市民の積極的な市政参加の推進を図る。

平成24年度実績

	決算額
平成24年度　4件	-
	実績値
	4件/年
	進捗状況
	3

事業に対する評価･課題等

市民からの意見が少なく、十分な意見の反映ができていない。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	5
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	5
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

	予算額
職員へのパブリックコメント制度の活用を周知する。 ホームページでの周知方法を更に検討する。	-
	目標値
	5件/年

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5．市政への関心の高揚
具体的施策	［3］　ホームページを利用した議会情報の発信

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
議会インターネットライブ中継	議会事務局	年4回		①充実	●	②継続		③新規	

事業の概要

宇和島ケーブルテレビ（株）協力のもと、リアルタイムで議会の様子が見られるようにする。

平成24年度実績

3月、6月、9月、12月の本会議を、宇和島ケーブルテレビ（株）の協力のもと、リアルタイムで放送した。

決算額
-
実績値
年4回
進捗状況
5

事業に対する評価･課題等

インターネットにより家庭等で議会がリアルタイムで傍聴できることで、より多くの人に情報発信できる。議会に関心を持っていただくために必要なことである。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

平成25年度も実施。

予算額
-
目標値
年4回

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―

基本目標	Ⅱ　男女がともに活躍する社会づくり
推進方策	1　政策･方針決定過程への女性の参画促進
施策の方向	5．市政への関心の高揚
具体的施策	［4］　議会への関心の高揚

関連事業	担当課	数値目標		計画での方向					
		現状値（H23）	目標値（H24）						
議場を活用したイベント等の開催	議会事務局	―	1回／年	①充実		②継続	●	③新規	

事業の概要

議場において、合唱などのミニコンサートや模擬議会など、議場を利用したイベント等を開催することで、広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指す。

平成24年度実績

実績なし	決算額
	-
	実績値
	-
	進捗状況
	-

事業に対する評価･課題等

広く市民に開かれた議会、親しまれる議会を目指すことは、議会改革の中でも重要なテーマの一つとなっており、工夫をして取り組んでいく必要がある。

男女共同参画の視点での評価

事業の企画･立案･実施にあたり、男女双方の意見が取り入れられているか	-
性別による固定的な役割分担等が行われていないか	-
事業の対象者を男女ともに想定し、双方が利用･参加しやすいような配慮がなされているか	-
事業の効果が、男女双方に及ぶように配慮されているか	-
広報･出版物などが男女共同参画に配慮した表現となるよう工夫されたか	-

平成25年度予定

予算化していない。	予算額
	目標値

平成24年度実績の進捗状況	
かなり進んでいる	5
ある程度進んでいる	4
若干進んだと思う	3
あまり進んでいない	2
全く進んでいない	1

男女共同参画の視点での評価	
十分に考慮されている	5
ある程度、考慮されている	4
若干、考慮されている	3
ほとんど考慮されていない	2
全く考慮されていない	1
該当しない	―